

事務事業名	乳幼児等医療事業		所属部	市民環境部	所属課	市民環境生活課
政策名	総合計画体系	(Ⅲ)地域で支えあうくらしづくり《保健・医療・福祉》	所属G	生活グループ	課長名	安食 恵治
施策名		(22)子育て支援の充実	担当者名	川島あかね	電話番号 (内線)	0854-40-1031 3578
基本事業名	(065)経済的支援の充実	予算科目	会計	款	項	目
			01	15	10	01
					中事業	01
						乳幼児医療事業

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~年度)	乳幼児等の医療費を助成。 県制度に上乗せして、平成18年4月からは市単独助成制度を創設。さらに平成22年度からは就学前の乳幼児の医療費無料化を実施。	昭和48年10月より制度創設。 次代の社会をにう児童の健全な育成及び比較的高い乳幼児の死亡率の改善を狙いとする。

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	事業費 75,794千円 扶助費71,192千円 事務費 4,602千円 県からの補助 5/10以内	②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	資格管理 医療費助成	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
事業内訳	国庫支出金 千円 県支出金 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 千円 事業費計(A) 千円	正規職員従事人数 人 延べ業務時間 時間 人件費計(B) 千円	トータルコスト(A)+(B) 千円	千円	24,652	25,562	27,803	30,711	30,711	
				千円	2,870	4,034	3,323	3,000	3,000	
				千円	36,117	42,979	31,468	41,602	41,602	
				千円	63,639	72,575	75,794	81,013	81,013	
				人	5	5	5	5	5	
				時間	2,010	2,010	2,010	2,010	2,010	
				千円	7,666	7,815	7,923	0	0	
				千円	71,305	80,390	83,717	81,013	81,013	

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	①主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤活動指標							
	0歳~小学校就学前児等について、医療費の自己負担分を助成した	ア 助成件数(県/現物給付)	件	35,754	37,131	38,900	38,990	38,990	38,990
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ 助成件数(県/償還払)	件	192	218	276	278	278	278
	平成23年度に同じ	ウ 助成件数(市/現物給付)	件	14,029	22,219	19,690	19,690	19,690	19,690
		エ 助成件数(市/償還払)	件	1,735	1,912	1,758	1,758	1,758	1,758
		オ							

目的	②対象(誰、何を対象にしているのか)	⑥対象指標	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	①0歳~就学前児 ②就学後20歳未満の慢性呼吸疾患等11疾患群にかかる入院をした者	ア 0歳~就学前児	人	2,143	2,082	2,059	2,059	2,059	2,059
上位目的	③意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦成果指標							
	医療費を助成し、保護者の経済的負担を軽減することにより、安心して受診できる環境を整備し、乳幼児等の疾病の早期発見、早期治療につなげる。	イ 就学後20歳未満	件	3	9	2	2	2	2
	④結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧上位成果指標							
	子育てに伴う保護者の経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てることができる環境をつくる。	ア 受診件数(⑤のア+イ)	件	35,946	37,349	39,176	39,268	39,268	39,268
		イ 助成額(扶助費)	千円	59,183	67,943	71,193	72,000	72,000	72,000
		ウ							
		ア 子育てしやすいと感じる市民の割合	%	57.9	51.1	49.0	49.0	49.0	
		イ							

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

①事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	②この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
昭和48年10月に制度創設され、以来対象年齢の拡大、一部負担金の改正等を経て、平成22年12月から現在の制度となる。	県制度に上乗せして、平成18年4月からは市単独助成制度を創設。さらに平成22年度からは対象者のすべてにおいて無料化を実施。	制度の拡充が要望されている。

事務事業名	乳幼児等医療事業	所属部	市民環境部	所属課	市民環境生活課
-------	----------	-----	-------	-----	---------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ↷ 乳幼児を持つ保護者の医療費負担を軽減することは、健全な児童の育成に結びつくとともに、子育て支援につながる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ↷ 子育て支援の一環であり、児童の安心安全な生活をもたらす。市のスローガンのひとつである「子育てするなら雲南市」にもかなっている。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ↷ 現段階では現行の県制度を補完したものであるが、少子化への対応として他自治体も拡充が行われつつある中で、子育て支援の充実を図るためには対象を広げ各風を図るべきと考える。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷ 現段階では現行の県制度を補完したものであるため適切であると思われるが、さらに拡充を図るべきと考える。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 ↷ 医療費の負担により子育て家庭に経済的な負担がかかり、病気の発見や治療が遅れるなど、子供の健全な育成に影響がでる。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷ 他に類似制度が無い場合、県単で行っている制度である。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 廃止または削減すると、医療費負担が増すことによる受診控えが起こり、疾病の悪化を招きかねない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 現行の県制度に加え、雲南市単独助成も行っているため、削減する余裕はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ 「次代の社会をになう児童の健全な育成」という制度の趣旨から考えると適当。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市として独自助成により医療費の無料化を行っているため比較的良い制度になっているが、更に拡充が必要である。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 対象者年齢の引き上げ。	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			●	維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			●																			
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
◆改善: 対象者年齢の引き上げ ◆課題: 経費がかかる ◆解決策: 県制度改正により対象者年齢の引き上げ																							